

## 大田区環境公社令和3年9月10月採用新規採用職員研修報告

- 1 研修日 令和3年10月1日（金）
- 2 対象者 8名（令和3年9月1日、令和3年10月1日付 新規採用職員）
- 3 出席者 7名（欠席1名）

### 4 研修の目的

大田区環境公社の事業内容及び作業概要の知識、理解の向上を図る。また、収集車の特性や相方、運転手とのコミュニケーションの取り方を修得し、早期における作業能力向上及び作業上の事故の未然防止を図る。

### 5 研修内容

令和3年10月1日（金）

研修会場：大田区環境公社

#### ① 公社事業案内 講師：坂本係長

大田区環境公社で実施している事業の概要を説明し、公社の全体像の把握を図った。また、大田区でのごみの分別方法等について説明し、公社の主たる事業である可燃ごみ、粗大ごみに関する概要を中心にごみの分類について説明し、知識の向上を図った。

#### ② 作業内容説明 講師：古山課長補佐

大田区環境公社の事業である可燃ごみの収集業務と粗大ごみの搬入受入及び分別・積替え業務についての具体的な作業内容を説明し、職員としてどのような作業に当たるかについての知識・理解の向上を図った。

#### ③ 安全作業手順について 講師：越智係長

練馬区の安全作業DVDと大田区環境公社安全作業マニュアルを教材とし、現場での安全作業に関する注意点について、講師自身の経験も踏まえながら説明し、安全作業及び事故防止に関する重要性の理解・知識の向上を図った。

## 研修の様子



### ④ 積み込み作業実施研修

講師：坂本係長、越智係長

雇上会社の株式会社第三東海の協力を得て、実際に現場で使用する清掃車（小型プレス車）を使用し、清掃車の安全確認の注意点や非常停止ボタンの動作確認等を行った。また、積込作業の模擬を行い、収集作業における積み込み方法のポイントや相方、運転手とのコミュニケーションの取り方等の理解を図った。

## 研修の様子



## 総評

午前中の座学では、講師の話にメモを取るなど熱心に受講している様子が見られ、公社の事業や事故防止に関する手順を習得しようとする姿勢が伺えた。午後の積み込み作業実施研修は、台風接近中の荒天であったが、公社敷地内の屋根のある場所を利用して工夫しながら効果的な研修を実施出来た。実際の作業では研修日のような荒天時においても作業を実施しなくてはならないため、特殊な状況下における安全作業に対する心がけを一層意識するきっかけとなったのではないかと。受講生からも講師に対して質問を積極的に投げかけており、作業終了後の先輩職員が受講生に対して講義の解説をしている場面も見られ、講師と受講生等の双方向での対話もある活発な研修が行えた。

現場では研修で学んだ知識を活かして先輩職員にOJTを受けながら経験を積んで知識を深めていってほしい。